

領域	特別活動 (講演会)	学年	中学校・高等学校	単元名	性感染症の実態とその予防
ねらい	性感染症の予防について、実態を理解するとともに、適切な予防行動について考える機会とする。				
過程	学習内容・活動			配慮事項	
事前準備	<p>1 「健康指導部会」等において提案</p> <p>○協議内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講演会の内容 性感染症等において、生徒の言動や行動等 各種調査（生活習慣調査、情報モラル調査等）の結果 生徒や職員対象としたアンケート結果（必要に応じて） ・対象学年 ・開催時期 ・講師の選定 産婦人科医 大学教授 保健所職員 等 <p>2 講師との主な打ち合わせ</p> <p>○打合せ内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒の実態 ・学校のねらい ・講師の先生が伝えたい内容 ・講師のプレゼンテーションや配付資料の内容 <p>3 広報活動</p> <p>○家庭・地域への案内、連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・PTAに講演会の案内の配付 ・学校関係者（学校評議員、学校医等）への案内。 			<ul style="list-style-type: none"> ・健康部指導部会等で提案し、全教職員の共通理解を図る。 ・性感染症の学習が位置付いている学年や時期から、講演会の対象学年及び開催時期を決定する。 ・ねらいについて、学習指導要領の内容と関連付けるようにする。 ・講師の選定の際には、「ねらい」を十分に伝え、講師の専門性と講演会の内容が合致するようにする。 ・講演会の主催は学校であり、計画については、学校が主体となって進める。 ・プレゼンテーションや配付資料について事前に確認し発達の段階にふさわしいか確認する。 	
講演会	<p>4 事前指導</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講演会のねらいを、全教職員で共通理解を図る ・保健や学級活動（LHR）等で事前指導を行う。 <p>5 講演会 「性感染症の実態とその予防」</p>			<ul style="list-style-type: none"> ・教科の学習（保健）や学級活動と関連付けた講演会にすることで、指導の充実を図る。 ・講師の紹介や内容について、事前に教室でも触れておくことで、目的をもって講演会を聞くようにする。 	
事後指導	<p>6 事後指導</p> <ul style="list-style-type: none"> ・性感染症を予防するために、自分が大切にしたいことをまとめる。 <p>7 「健康指導部会」による事後評価</p> <p>○協議内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワークシート等を利用し、生徒の事前事後の調査結果を比較・評価する。 ・PTAや学校評議員の方々の感想等について検討する。 ・次年度への課題をもてるようにする。 			<ul style="list-style-type: none"> ・講演会の反省についても、全教職員の共通理解を図る。 	
<p><配慮事項></p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校の意図する内容に合った講師の選定と決定講師との十分な打合せをする。 ・PTAや学校評議員の方などに、積極的に講演会のPR活動等を行い、理解を得る。 ・教科の学習（保健）や学級活動、LHRの授業等と関連づけられるようにする。 					